



FREE TIBET!

50年間、主人のいないポタラ宮殿。 本当の主が誰か、知っていますか？

60年前の1949年10月、中国共産党による中華人民共和国が成立。その直後、人民解放軍は隣国チベットへの侵攻を開始。圧倒的な軍力で全土を掌握。1959年、チベットのラサで民衆が蜂起。人民解放軍の砲撃によって8万7千人が殺され、ポタラ宮の主であった若き日のダライ・ラマ法王は、インドへの亡命を余儀なくされました。

忘れないで!!チベット問題

まだ何も解決していません。

チベットってどんな国？ かつての独立国チベットは、現在は中華人民共和国によって不法に占領されています。



チベットは、広大なチベット高原とヒマラヤ山脈を抱き、2千年以上の歴史を持った独立国家でした。インドから仏教が伝来した7世紀以来、長年に渡って政教一致の仏教国として独自の文化を开花させてきました。

しかし、今から半世紀前の1950年、中国共産党人民解放軍はチベットを解放するという名目のもとに侵略を開始。1959年3月10日、チベットの元首であり精神的指導者であるダライ・ラマ14世の命の危険を察知した市民は、首都ラサで一斉蜂起しますが、中国軍は8万7千人を殺害し、これを鎮圧。ダライ・ラマ14世はそれ以上の流血を避けるために、インドへの亡命を余儀なくされます。以来チベット本土は中国に占領され、完全統治下に置かれることになりました。

たび重なる武力行使によって人口の5分の1に相当する120万人が殺りくされ、98%に当たる6,000以上の寺院が破壊されました。現在、ダライ・ラマ14世は北インドのグラムサラにチベット亡命政府を樹立し、亡命国家の再建に力を尽くしています。たとえ武力攻撃に直面しても、たえず非暴力による方策を提唱してきたダライ・ラマ14世は、今も中国側との話し合いによって問題を平和的に解決するよう努力を重ねています。

毛沢東は、ダライ・ラマ法王の耳元で言った。「宗教はアヘンだ。」 徹底的に破壊された仏教。

古来チベット社会の中心的存在であった僧院が、中国支配下では徹底的な破壊の対象となりました。中国政府は、しばしばその破壊について「文化大革命によるもの」と主張しますが、文革前1962年の時点で、すでに6,000以上の僧院が破壊されていました。数多くの僧院、尼僧院は廃墟と化し、極めて貴重な彫像と宗教的な美術品は略奪され、美術市場に売却されました。教典はトイレトペーパーの代わりに用いられ、タンカ(仏画)は刑務所内で糞尿を運ぶために使われました。首に巻かれたロープを滑車に通し、反対側に吊された仏像の重みで窒息死させられた僧侶もいます。そのような悲惨な事例は枚挙にいとまがありません。

文革終了後の1978年以降、鄧小平によってチベット解放政策が実施され、各地で寺院の復興が始まりました。しかし現在の寺院は全て共産党の支配下にあり、僧侶の数も制限され、共産党への忠誠や、ダライ・ラマ法王の否定を強制され、行動を監視されるなど、自由な宗教活動は禁止されています。滑稽なことに、指導的立場にいる高僧の転生すら政府の許可制になっています。

【チベット人から信仰を奪えないなら、信仰そのものを支配すること。それが現在の中国の政策です。】

日本人の私に、何が出来るの？ 隣国として、アジアの大国として、日本人に何ができますか？

- 歴史の真実を知ってください。**…インターネットや書籍で、中国とチベットの歴史を正しく知ってください。
- 周りの人に広めてください。**…日本のマスメディアは、中国に不利な報道をしない協定を結んでいると言われています。報道の裏にある真実を読み取って、あなたの口から周囲の人に広めてください。
- 中国製品を買わないでください。**…中国製品が安いのは、中国では人の命が安いから。その可愛いおもちゃや安い野菜は、強制労働によって作られた品かもしれません。
- チベット人を支援してください。**…チベット本土のチベット人や、海外に散らばった亡命チベット人をご支援ください。里親制度や寄付、グッズ購入による支援など、いろいろな方法があります。
- はがき・署名などで政治犯を救ってください。**…中国の恣意的な法制度によって無実のチベット人が多数囚われています。当局に多くの声を届けることで、「世界が見張っているぞ」とアピールし、政治犯を救ってください。
- 日本の政治家に呼びかけてください。**…身近な地方議員、国会議員にチベット問題を呼びかけてください。